

講義名	健康サービス企画運営論			授業形態	
担当教員	山口 志郎 / 与那覇 秀典	開講期・曜日・時限	前期 水曜日 3 時限		
		単位数	2	履修開始年次	3 年生

主題と概要

高齢化社会が進む現代の日本において、健康をキーワードとしたサービス産業はますます発展を遂げている。そうした中、健康サービス分野において、商品やサービス、イベントを企画運営することが求められる。そうした専門的な人材を育成していくことが急務な課題となっている。そこで、本講義では、ゲスト講師の課題設定を基に事例研究を行うことを目的とする。

到達目標

本講義では、以下の到達目標の達成に向け進行する。
 健康サービスに関する専門的な知識を習得できるようになる。
 健康サービスに関する実践的な問題意識を明確にすることができるようになる。
 健康サービスに関する企画・立案力を習得できるようになる。
 健康サービスに関する運営ノウハウを習得できるようになる。

提出課題

授業終了後に、その日の感想・質問・ポイント等を小レポートとして提出してもらおう。また、授業内で事例研究を行い、レポートとして提出してもらおう。

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法

毎回の小レポート課題は、レポート評価をした後、学生にフィードバックし、レポートの書き方やクリティカルシンキングのための考え方を個別または授業全体で解説する。

評価の基準

中間レポート(ゲスト講義) 40%
 企画書作成 40%
 平常点(小レポート、質問等) 20%

履修にあたっての注意・助言他

私語厳禁、提出物の期限厳守、書籍や資料の通読。授業計画は、進行状況により多少前後、変更する場合あり。

教科書

.使用しない..

参考図書

.なし.

その他

プリント資料は必要に応じて配布する。

授業計画

1. イントロダクション：健康サービスとは
 予習内容：シラバス、特に主題と概要、到達目標を事前に確認すること。また、健康サービス企画運営論に関して、自身が興味を持った内容をまとめたうえで、授業に出席すること。(120分)
 復習内容：講義資料の整理・復習をし、理解を深めること。また、レスポンスに本日の講義に関する内容をまとめ、提出すること。(120分)
2. 商品企画の立て方
 予習内容：商品企画の立て方に関して、指示された内容について情報収集をすること。(120分)
 復習内容：講義資料の整理・復習をし、理解を深めること。また、レスポンスに本日の講義に関する内容をまとめ、提出すること。(120分)
3. インタビュー調査の方法
 予習内容：インタビュー調査の方法に関して、指示された内容について情報収集をすること。(120分)
 復習内容：講義資料の整理・復習をし、理解を深めること。また、レスポンスに本日の講義に関する内容をまとめ、提出すること。(120分)
4. 業界研究
 予習内容：業界研究(中食業界)に関して、指示された内容について情報収集をすること。(120分)
 復習内容：講義資料の整理・復習をし、理解を深めること。また、レスポンスに本日の講義に関する内容をまとめ、提出すること。(120分)
5. ゲスト講師
 予習内容：ゲスト講師が在職する企業について、情報収集をすること。また、ゲスト講師に対する質問内容を事前に検討しておくこと。(120分)
 復習内容：講義資料の整理・復習をし、理解を深めること。また、レスポンスに本日の講義に関する内容をまとめ、提出すること。(120分)
6. グループワーク
 予習内容：業界研究およびゲスト講師の講義を踏まえ、指示された内容について情報収集をすること。(120分)
 復習内容：講義資料の整理・復習をし、理解を深めること。また、レスポンスに本日の講義に関する内容をまとめ、提出すること。(120分)
7. アンケート調査の方法
 予習内容：アンケート調査の方法に関して、指示された内容について情報収集をすること。(120分)
 復習内容：講義資料の整理・復習をし、理解を深めること。また、レスポンスに本日の講義に関する内容をまとめ、提出すること。(120分)
8. ゲスト講師
 予習内容：ゲスト講師が在職する企業について、情報収集をすること。また、ゲスト講師に対する質問内容を事前に検討しておくこと。(120分)
 復習内容：講義資料の整理・復習をし、理解を深めること。また、レスポンスに本日の講義に関する内容をまとめ、提出すること。(120分)
9. グループワーク
 予習内容：ゲスト講師の講義を踏まえ、指示された内容について情報収集をすること。(120分)
 復習内容：講義資料の整理・復習をし、理解を深めること。また、レスポンスに本日の講義に関する内容をまとめ、提出すること。(120分)
10. 企画書の書き方
 予習内容：企画書作成に向け、指示された内容について情報収集をすること。(120分)
 復習内容：講義資料の整理・復習をし、理解を深めること。また、レスポンスに本日の講義に関する内容をまとめ、提出すること。(120分)
11. 企画書のテーマ発表&グループディスカッション
 予習内容：企画書完成に向け、自身のテーマについて情報収集をすること。(120分)
 復習内容：講義資料の整理・復習をし、理解を深めること。また、レスポンスに本日の講義に関する内容をまとめ、提出すること。(120分)
12. 企画書作成
 予習内容：企画書完成に向け、自身のテーマについて情報収集をすること。(120分)
 復習内容：作成した企画書を確認し、修正すること。また、レスポンスに本日の企画書作成について要点をまとめ、提出すること。(120分)
13. 企画書作成
 予習内容：企画書完成に向け、自身のテーマについて情報収集をすること。(120分)
 復習内容：作成した企画書を確認し、修正すること。また、レスポンスに本日の企画書作成について要点をまとめ、提出すること。(120分)
14. 企画書作成
 予習内容：企画書完成に向け、自身のテーマについて情報収集をすること。(120分)
 復習内容：作成した企画書を確認し、修正すること。また、レスポンスに本日の企画書作成について要点をまとめ、提出すること。(120分)
15. まとめ

授業形態（アクティブ・ラーニング）

<input type="radio"/> ア：PBL（課題解決型学習）	<input type="radio"/> イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
<input type="radio"/> ウ：ディスカッション、ディベート	<input type="radio"/> エ：グループワーク
<input type="radio"/> オ：プレゼンテーション	<input type="radio"/> カ：実習、フィールドワーク
<input type="checkbox"/> キ：その他（A-L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

<学科共通>
 ますます高齢化社会が進む現代社会において、子どもから高齢者までの広範囲にわたる健康分野に関する基礎知識を身に付け、健康関連産業やスポーツ関連産業で就業することができる。健康サービス企画運営論では、若者男女とわず様々な対象に応じた健康サービスの専門知識を取得する科目である。また、健康やスポーツ関連産業に対応した授業を行っていることから、DPに貢献し得る科目である。
 <スポーツマネジメントコース>
 「する」「みる」「ささえる」の視点で、スポーツをキーワードとする関連専門分野、業種において企画運営に携わることができる。健康サービス企画運営論では、「する」「みる」「ささえる」の視点を盛り込んだ企画立案を授業内容に含まれている。また、授業内で企画運営に関連した講義を展開させていることから、DPに貢献し得る科目である。
 健康課題やスポーツ産業などの多様な社会的背景と今後の課題と対応策について、分析、評価、企画を行うことができる。健康に関連する様々なサービス企画運営を想定した本授業は、健康産業やスポーツ産業への貢献を目的としている。また、分析、評価、企画を授業内で行うことから、DPに貢献し得る科目である。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

responを活用した参加型授業やQRコードを読み取り、アンケートに答えてもらいながら、学生の理解を深める授業などを展開する。

実務経験の有無及び活用

実務経験あり：スポーツ関連企業やスポーツイベント、健康関連産業とのネットワークを活かし、ゲスト講義の依頼や現場実習（フィールドワーク）、担当者へのプレゼンテーション機会を創出する。

備考